

La fortuna aiuta gli audaci.

(ローマの格言) 幸運の女神は勇者に味方する。

外務省欧州局中央アジアコーカサス室
外務事務官

かみもり ひろあり
神森 啓有氏 (高校31期)



1960年11月 立川市生まれ
1976年 4月 立川高校入学 野球部入部
1980年 4月 慶應義塾大学入学
1984年 4月 (株)JTB入社 シンガポール、イタリア、韓国、米国勤務
2023年12月 外務省入省

■立川高校時代

「野球しようぜ」



日大三高に勝利した後の情景

立高入学時に立川一中同級生の松本君に、「野球しようぜ」と野球部入部を誘われました。迷うことなく、大澤君(主将)、林君、富永君、岩堀君等とともに入部しました。3年時の西東京大会では日大三高を破り準々決勝へ進出、日大櫻丘高に敗れたものの西東京大会のベスト8になりました。その後、松本君はドラフト外で読売巨人軍に入団、林君は慶應義塾大学野球部で4番打者として活躍、富永君は立高野球部監督として母校に貢献、岩堀君からは現在の家内を紹介してもらいました。立高野球部との出会いで、人生が劇的に好転いたしました。「幸運の女神」が微笑んでくれました。

■卒業後～現在

「世界発、世界着。」 1984年4月、(株)JTB入社。在籍39年間のうち、約20年間をグローバル事業の任務でした。本社では、グローバル事業の中期経営計画、投資戦略の策定にあたりました。海外事業ではシンガポール、イタリア、韓国、米国グアム島等で、海外事業会社の営業企画・会社経営に従事しました。シンガポール(シ)では建国30周年日シ郷土祭事業、イタリアでは南イタリアの事業開発、韓国ではロッテグループとの合併会社で平昌五輪への取組み、米国(グアム・サイパン)ではコロナ禍に苦慮する現地観光業界の復興支援を行いました。思い出に残るのは平昌五輪です。朝鮮半島の地政学的リスクが顕在化し、過酷な気象条件と限定的な輸送手段・宿泊施設等の厳しい業務運営の中、日本選手団の輸送業務や安倍元首相が出席されたジャパンハウスの運営等、約5000名の世界各地からの観戦客の斡旋業務にあたりました。共に業務にあたった同僚は「勇者」でした。「幸運の女神」が味方してくれ、天候も安定し五輪関連業務は成功裏に終了、その後の社のスポーツ・ホスピタリティー業務の足掛かりとなりました。そして、2023年6月、同社の関連会社社長を退任いたしました。

「次世代につなぐ」 新たな人生設計を行うにあたり、①国や地域に貢献したい ②次世代を託す人材の育成に尽きたい ③自分の経験を活かしたい という観点から外務省の官職に公募し外務事務官として採用されました。現在、担当地域の安定と成長、世界平和への貢献、並びに日本の国益を担保すべく公務に取り組んでおります。

■挑戦する後輩の皆様へ

「La fortuna aiuta gli audaci. (幸運の女神は勇者に味方する。)」

幸運の女神は決して裏切ることなく、最後まで挑戦し続ける勇者に微笑みます。共に、勇者として失敗を恐れずに挑戦していきましょう。果敢に挑戦する立高の同窓生に、幸運の女神のご加護あれ！